

第9回 鷓川・沙流川外流域治水協議会

～関係機関が一体となって流域治水をより一層推進～

1. 概要

- ・令和8年3月18日に流域内のあらゆる関係機関が対面（一部WEB参加）で一同に集まり、「鷓川・沙流川水系流域治水プロジェクト2.0（令和6年4月1日に変更・公表）」、「厚真川・入鹿別川水系流域治水プロジェクト（令和6年2月29日更新）」に基づき、各関係機関の取組・進捗状況の共有や各関係機関との連携事例について協議した。
- ・室蘭工業大学大学院の中津川教授より「鷓川・沙流川における流域治水の考察」として、流域治水に関する知見をより一層深めるとともに、今後の取り組みの方向性を考える上で参考となるご講演をいただいた。

2. 実施状況

日時：令和8年3月18日（水） 13:30～15:00

会場：日高町富川複合施設「とみくる」多目的ホール
(WEB併用：Microsoft Teams)

出席：室蘭開発建設部長、室蘭地方気象台長(代理)、旭川地方気象台長(代理)、胆振東部森林管理署長(代理)、上川南部森林管理署長、日高北部森林管理署長、胆振総合振興局長(代理)、上川総合振興局長(代理)、日高振興局長、むかわ町長(代理)、厚真町長(代理)、占冠村長、日高町長、平取町長(代理)、森林整備センター北海道水資源林整備事務所長

4. 主なご意見・コメント等

- ・占冠村では2003年の大雨で堤防まで残り1mくらいまで水位が上がって決壊寸前だった。そのような状況から、占冠村としては堤防の高さが足りていないのではないかと考えているが、当時、堤防を修繕した際に、堤防のかさ上げ等はされず、河道内の土砂・流木等の撤去で終了した。土砂・流木等の撤去作業は対症療法的な作業だと感じた。（占冠村長）
- ・変更した河川整備計画において、沙流川の平取地点で、気候変動を考慮した計画高水流量が5,400m³/s、整備計画流量が5,000m³/sとなっており、この流量の根拠や考え方について理解した。（日高町長）

3. 議事

- 1) 鷓川・沙流川外流域治水協議会の規約の変更について
- 2) 鷓川水系・沙流川水系流域治水プロジェクトのフォローアップについて
- 3) 厚真川水系・入鹿別川水系流域治水プロジェクトのフォローアップについて
- 4) 厚真川水系・入鹿別川水系流域治水プロジェクトの更新について
- 5) 講演：「鷓川・沙流川における流域治水の考察」
室蘭工業大学大学院 教授 中津川 誠 様
- 6) 意見交換

